

### c) アンケート（1月15日）

#### 1. もっと知りたかった、聞いたかった事。

- (1) 他の地域（他の町会）との連携、協力についても知りたかった。
- (2) 携帯電話が使えない場合の備えはどうしたら良いか。
- (3) 防災拠点に、住民たちの食料は何日分あるのですか。
- (4) リーダーの活動の様子は良く伝わってきた。他の住民の動き、率直な感想等も聞きたかった。
- (5) 被災者の心理状況を知りたい。人の多い地域で、どうしたら対応しきれるか心配。
- (6) 他の地域では、どんな防災活動をしているのか知りたい。
- (7) 人体にかかるエネルギーの計算など、人体と災害との係りについて知りたい。
- (8) なにも書いてない人が3名いた。

① 講座内容「とても良い」 1人 : ②「ふつう」 2人

#### 2. 勉強したい事。

- (1) 数多くの資料、現地の報告ビデオなど、とても参考になりました。  
「自助」努力は進めていますが、いざと言う時は「共助」が不可欠です。  
この講座を通して「自分に出来る事」を見つけていきたい。
- (2) 超高齢者の多い地域で、安全に対処できる「ノウハウ」を具体的に、教えて上げられるようになりたい。
- (3) 保育園の職員ですが、「多くの子供達を守りぬくため」の指導をしていただきたい。

#### 3. 提案事項。

- (1) 防災について一歩前進できました。休憩時間に「体操」を入れてみたらどうでしょうか。
- (2) 各家庭の安全度のチェックを「第3者」が行う「組織つくり」が求められる。

#### 4. 感想

- (1) 菅本先生の話が大変ためになり、参考になりました。
- (2) 伊東講師の話も構成が丁寧に組み立てられ、具体的で大変分かり易かった。
- (3) 防災の準備の必要性を痛感しました。
- (4) 町会の会長にも参加してほしいと感じた。誘ってみます。
- (5) 震災が起こる前の対策を行うことが大切とわかった。
- (6) 東日本大震災のビデオは不要ではなかったか。
- (7) 神奈川区在住者として、地震対策・津波対策を考えていこうと思った。
- (8) 近い将来発生するであろう地震について理解できました。地域活動の状況が参考になりました。
- (9) 図面（パワーポイント）による説明で、よく理解できた。